

---

# 今年の年賀状 2 0 0 7 ~めっちゃショート~

雨月

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

今年の年賀状2007（めっちゃショート）

### 【Nコード】

N2952D

### 【作者名】

雨月

### 【あらすじ】

年賀状を作成するときの中身を考えるのは非常に面倒だと感じる  
方必見！！（嘘）

(前書き)

今年は25日までに出さないと元旦にはつかないそうですねえ・  
・というわけで、これ読んだ読者に警告！出そうと思っなら元旦に  
つくようにがんばりましょう！

年賀状というものは実にいいものであるが……毎年、どのようなものにするのか悩むだろう。これはとある少年の物語である。

「姉ちゃん、年賀状どうする？」

「ううん？死神でも書いてあげれば？」

「いや、それって何？嫌がらせ？」

「まあ、それはさておき、私は今年も手書きかな」

「死神を？」

「いや、人間。元美術だから絵を描くのは時間があれば何とかなるわ」

「なるほど、羨ましいよ。絵がうまく書ける人はさ」

「あんたも絵、かけるじゃん？」

「……そりゃ、そうだけど……年始からガダム来てうれしい？」

「いや、この歳になつてはうれしくないなあ……じゃ、ガン

△鼠年仕様を書けば？」

「変わってないじゃん！大体何それ？その期間限定みたいな奴を書けて？」

「去年は猪仕様を書いてたじゃん？」

「……あれは冗談だよ」

「ガンムが駄目なら……あけましておめでとございますって書けばいいじゃん？」

「普通だよ……」

「大体、年賀状にサプライズを入れようとしているあんたのほうが間違ってるんじゃない？」

「ま、まあ確かに……それでいいか……」

（十分経過）

「出来たけど、どう？」

「……………明けましておめでとうございます 昨年はお世話になりましたがえらい酷い目にありましたので今年は話しかけないでください……………？何？これ？あんた、そんなに友達要らないの？」

「要らないっていうか、その、本当に酷い目見たからさ……………」

「そんなら、送らなきゃいいのに……………」

「そりゃ、ごもつとも……………」

「うん、絵のほうは普通だね〜でも、鼠（下手）と門松（上手）の差が大きすぎない？鼠の尻尾の部分にある黒いのは何？糞？」

「違うよ！それは……………ただ単に筆ペンで書いてたらついちゃったんだよ！〜」

「でもまあ、運がいいんじゃない？」

「しょうもないよ！けど、門松はうまいでしょ？」

「まあね」

「よかった、七分もかけたんだ」

「で、鼠の糞には何分かけたの？ぷぷつ……………」

「もう、いいよ、その糞の話は……………」

「そういえば、結構時間かけて鼠の絵を描いたのあつたじゃん？あれ見て写せばよかったんじゃない？」

「あれさあ、変に気持ち悪かったからやめたんだ。リアルすぎて……………」

……………」

「成る程、確かに気持ち悪いといえば気持ち悪いなあ……………」

「あ、そういえば姉ちゃんの年賀状を見せてよ！」

「ん？はい」

「……………し、死神！？ぶああ？黒崎 護！？」

「まあ、サプライズ……………」

「あんたがサプライズなんて年賀状には必要ないって言ってたじゃん！まあ、これなら大丈夫だろうけど……………」

「……………ごめんね、お姉ちゃんは一分と五十九秒位前に言ったこと……………」

を忘れてしまうような性格なのよ……………」

「嘘だあ！」

まあ、今は携帯で

「アケオメコトヨロ！」といった文を打って適当に配ったりしたりする時代ですが、たまには年賀状もいいものということが伝わったかと思います！（いや、伝わってないな……………）

（後書き）

さて、いかがだったでしょうか？あまり面白くなかったかもしれないが……この小説、半分は事実です。ですが、まあ……楽しんでもらえれば結構です。評価よりもどちらかというと感想を待っています。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2952d/>

---

今年の年賀状2007～めっちゃショート～

2010年11月24日15時46分発行